

校長室の窓から 141

071111 「お時間よろしいですか」 (*^_^*)

「失礼します！2年〇組の〇〇ですが、九九を聞いてもらいにきました。時間のよろしい先生はいらっしゃいますか」

なんと、ハキハキとした挨拶なのでしょう。

昼休みの職員室入り口で、2年の女の子が「九九を聞いてください」とやってきました。その元気な呼びかけに、何人かの先生方が「はいはい！」と廊下へ飛び出していきました。

どうやら2年生は、九九練習をしている真っ最中のようにです。通りすがりの先生に覚えた段の九九をきいてもらい、すらすら言えたらカードにサインをもらうという取組です。九九の唱え方も「上り」「下り」「バラ」と3種類あり、1～9の段まですべてのサインをもらうのはなかなか至難の業。子供たちも必死です。

おそらく担任の先生が指導されたのだと思いますが、どの子供も、聞いてもらうときには「お時間よろしいですか」と声をかけています。大事な指導ですね。

それにしても、職員室の入り口で声をかけた女の子。しっかりとした口調もさることながら、不特定多数の先生に一度に声をかけるその度胸は、なかなかのものです。

今日から2週間、この取組は行われるそうです。2年生のみなさん、ぜひたくさん先生に聞いていただいて、ばっちり九九をマスターしてくださいね。

愛と信の仲よし

中太閤山小学校長 堀かおり

